

## 議 事 録 確 認

「平成 29 年 3 月ダイヤ改正等について」に関する申し入れの交渉経過において、別紙のとおり確認した。

平成 29 年 3 月 3 日

東日本旅客鉄道株式会社大宮支社  
総務部 勤務課長 原 潔



東日本旅客鉄道労働組合大宮地方本部  
業 務 部 長 高橋 孝一



[別 紙]

### 【運転士・車掌】

(宇都宮線関係共通)

- (組 合) ACCUM 追加投入に伴い、烏山線の通勤・通学の状況や車内改札の実績も踏まえて、旅客流動の検証と利用者への周知を行うこと。
- (会 社) お客さまや沿線の学校等については、ポスター掲示等で周知しているところであり、今後も関係箇所と連携して必要な対応を行っていく考えである。

(宇都宮運転所分会)

- (組 合) 運転時分を氏家～宝積寺間上り 4 分 45 秒、古河～栗橋間上り 6 分に拡大すること。また、今後も継続して拡大に向けて取り組んでいくこと。
- (会 社) 当該区間の基準運転時分については現行の設定で問題ないと考えているが、時刻設定上調整可能な列車については基準運転時分より長い運転時分を設定したところである。

(小金井運転区分会)

- (組 合) 女性設備の新設・増築については女性乗務員の声を反映すること。
- (会 社) 女性設備の整備については、職域拡大を目的として今後も順次進めていく考えである。

(宇都宮車掌区分会)

(組 合) 烏山線ワンマン化に伴い臨時列車を設定する際には、不安なく車掌乗務を行えるよう十分な教育・訓練を実施すること。

(会 社) 今後も烏山線に乗務する際は必要な教育等を実施していく考えである。

(埼京線関係共通)

(組 合) 川越車両センター乗泊のカビ対策、害虫駆除対策、脱衣所の改善を早急に実施すること。また、3階休憩所を分煙化すること。

(会 社) 設備の改善等はこれまでも行ってきたところであるが、今後も必要に応じて対応していく考えである。

(大宮運転区分会)

(組 合) 川越給水詰所トイレを男性乗務員が利用できるようにすること。

(会 社) 今後も利用できるよう関係箇所と調整したところである。

(大宮車掌区分会)

(組 合) 渋谷駅改良工事に伴い下りホームの視認性が悪いため車掌用 ITV を改良すること。

(会 社) 設備の改善等については状況等を把握したうえで、必要に応じて関係支社に要請していく考えである。

(組 合) 乗務制約解消に向けて、女性乗務員の池袋泊まりの行路を増設すること。

(会 社) 池袋運輸区泊まりの女性乗務員の行路の増設については、今後も可能な限り関係支社と調整を行っていく考えである。

(京浜東北線・武蔵野線共通)

(組 合) ダイヤ改正に向けて支社と現場でのコミュニケーションが図られなかった課題を踏まえ、次回のダイヤ改正に向けて連絡を密にすること。

(会 社) 今後も関係箇所と必要な調整等を行ったうえで実施していく考えである。

(組 合) ホームドア・タスク導入に際し必要な運転時分を設定すること。なお、ダイヤ改正ごとに余裕を持った設定とすること。

(会 社) 京浜東北線ホームドア導入計画に従い、該当する駅では停車時分の見直しを行っていく考えである。

(組 合) 特休・公休の次の日は、8:30以降とし、近距離行路の出勤時間は通勤実態を考慮して作成すること。さいたま車掌区においては、早朝6時台の早日勤を解消した実績を踏まえ、今後も継続して早朝日勤を解消すること。

(会 社) 行路の作成については、乗務割交番作成規程等に基づいて行っているところである。なお、出勤時刻の早い日勤行路については、減少させてきたところであるが、引き続き他支社との担当列車の調整等を行っていく考えである。

(組 合) 長時間乗務解消と異常時対応能力向上のため、磯子駅における乗務交代を減少させてきた経過に踏まえ、今後も解消に向けて取り組むこと。

(会 社) 乗務時間については乗務割交番作成規程等に基づいて行っていく考えであり、乗務員の乗継交代駅は、区所のある駅を基本としているところである。なお、引き続き関係支社と調整を行っていく考えである。

(さいたま車掌区分会)

(組 合) 旧庁舎は職場の意見を尊重し、予備として使用し所定行路での設定を行わないこと。

(会 社) 行路の設定については、今後も設備の状況等も考慮して可能な限り対応していく考えである。

(組 合) 安全上の配慮から京浜東北線の蒲田～大宮～磯子の通し乗務を解消すること。

(会 社) 行路の設定については、乗務割交番作成規程等に基づいて行っているところであるが、引き続き他支社との担当列車の調整等を行っていく考えである。

## 【検修関係】

(小山新幹線車両センター分会)

(組 合) 交番検査周期延伸に伴う仕業検査・臨時修繕等の業務量の増減の見直しについて明らかにすること。また、大きな変化点であることから、周期延伸後の検証を行うこと。

(会 社) 交番検査の周期見直し後についても、仕業検査の検査内容の変更はない。なお、消耗品の状況等については把握していく考えである。

(小山車両センター分会)

(組 合) 上野東京ライン開業以降の輸送混乱によって、小山車両センター所属と国府津車両センター所属の車両が混在している状況が改善されないことから、適正な車両管理に向けた展望を明らかにするとともに対策を講じること。

(会 社) 小山車両センター所属の車両については、宇都宮線内での運用を増やすなど設定してきたところであるが、今後も関係箇所と調整していく考えである。

(組 合) 午前入区車に汚物抜取り作業が集中し修繕や清掃の車両取りに苦慮していることから、運用見直し、設備の増設等の対策を講じること。

(会 社) 基本車両運用については、適切な時機に各作業が実施できるよう一部を見直したところであり、引き続き機会を捉えて関係箇所と調整していく考えである。

(組 合) 信号所の電子連動装置内ダイヤ記憶部のフロッピーディスク読み取り装置の故障が発生しているため、早急に対策を講じること。

(会 社) 信号所にある電子連動装置内ダイヤ記憶部のフロッピーディスク読み取り装置については、現在取り換え準備を進めているところである。

#### (川越車両センター分会)

(組 合) 205系の廃車に伴い、予備車が1編成となったが、来年度以降予備車が無い状態が発生することから、入場中はりんかい線車両を借用し、川車セ留置等の対策を行い日中の予備車を確保すること。

(会 社) 入場中の車両の確保については、予定臨を設定したところである。また、引き続き関係箇所へ要請していく考えである。

(組 合) 輸送混乱等の仕業検査切れを防止するため、川越・八高線の出先で仕業検査を施工できる体制とすること。また、技術維持の観点から拝島で仕業検査を定期で行える体制をつくること。

(会 社) 拝島駅での臨時の検査等については、委託先会社・当社で実施していくことを再周知していく考えであり、今後も必要に応じて関係箇所へ要請していく考えである。

#### (さいたま車両センター分会)

(組 合) 本郷台駅留置の出区変更が容易に出来ず、役車を計画的に車交手配せざるを得ない状況が考えられることから、平日ホコーホコ(15/15B-45B-41B/41B)の順序を解消すること。

(会 社) 本郷台駅留置の基本車両運用については、適切な時機に各作業が実施できるよう休日の見直しを行ったところであり、引き続き機会を捉えて関係箇所と調整していく考えである。

(大宮総合車両センター 東大宮センター分会)

(組 合) 185系の運用番号181が運用間合いでの交番検査と組成替え作業があり、運用番号183との出し替えが発生している事から、変更が常態化しないよう適切な運用に見直すこと。また、185系と651系における交番検査後の運用使いを解消し、安全な作業間合いを確保すること。

(会 社) 185系の運用番号181については、前回ダイヤ改正にて東大宮操駅発時刻を繰り下げたところである。なお、185系と651系の基本車両運用については、今後もダイヤ設定に基づいて調整していく考えである。

(組 合) 651系において日中に上野や尾久での留置が行われているが、車両故障発生時は東大宮へ回送とし、車両故障発生時の環境を整えること。

(会 社) 車両故障発生時については、必要により関係箇所と調整を行ったうえで回送する考えである。

(組 合) 実施後に問題点が発生した時は速やかに改善に向けて取り組むこと。

(会 社) 問題は生じないと考えているが、具体的に提起があれば「労使間の取扱いに関する協約（平成27年10月1日締結）」に則り取り扱っていく。